

# コロナ下で改めて尊厳死 と家での看取りを考える

コロナの死亡率(死亡数÷陽性確認数)は横須賀では1, 2%。がん、心臓、老衰で死ぬ人が多い。どう自分らしく生きるか！です。

**日時:10月10日(日)午後2時~4時**

**場所:ヴェルク横須賀第3研修室**

**講師:野村良彦医師**

**参加費:500円**

(開場は1;30Pm)



野村良彦(のむらよしひこ)さん

1976年 日本大学医学部卒業

1981年 横須賀市民病院呼吸器科科長

1995年 野村内科クリニック開院

2013年 日本医師会の第2回赤ひげ大賞受賞

やすらぎの会顧問医師

コロナ騒動は1年9ヶ月も続き、あいも変わらぬ自  
粛とコロナ怖い脅し続けにうんざりの毎日です。

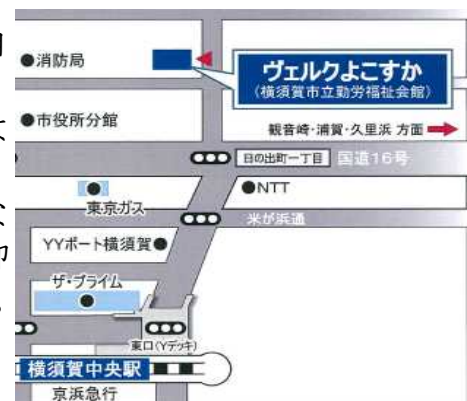
コロナは治療もなくて致死率の高い感染症では  
ありません。

診断即治療をすれば重症化も少なく、死亡も少な  
いことが分かってきたのにあいも変わらず、人流抑  
制と営業侵害で閉塞感一杯の世の中が変わりません。

今回の講演会では圧倒的に他の病気が死亡原因の  
中、自分らしく生きることは何か？

生きたいように生きるには、何処で看取られるのが  
良いかなど、大往生や尊厳ある生き方について考えます。

申し込みは不要です。お誘い合わせの上、不安解消のためにもご参加下さい。



会場TEL 822-0202

主催:よこすか・やすらぎの会  
連絡先 一柳方 電話/FAX046(897)5561 Eメール: ichiyanagi2021@yahoo.co.jp